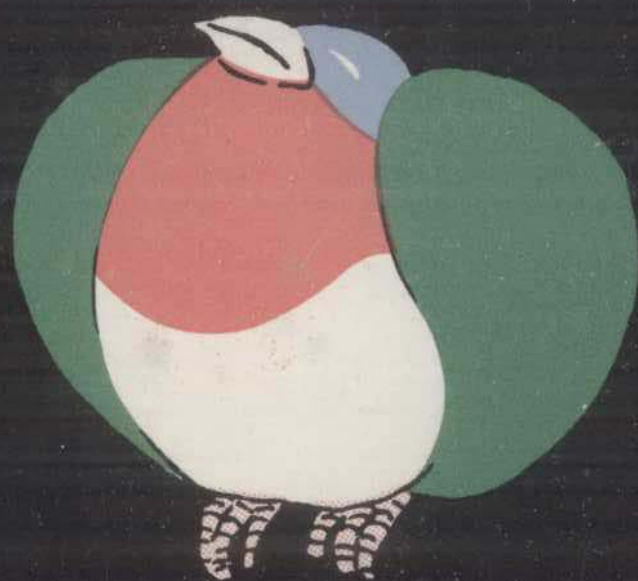


くたんど



作じめゆ

大正二年十一月一日印刷

大正二年十一月五日發行

發行者 東京市京橋區南紺屋町十二番地
增田義一

印刷者 東京市芝區愛宕町三丁目二番地
笠間音次

發行所 東京市京橋區南紺屋町十二番地
實業之日本社

定價五十錢
不許複製

東洋印刷株式會社印刷

くたんど

集唄小入繪

繪及作二夢久竹

幀装郎四季地恩



DONDUC

こはわが少年の日のいとしき小唄なり。

いまは過ぎし日のおさなきどちにこのひとまきな
おくらむ。

お花ふ、お蝶ふ、お駒ふ、小春ふ。 太郎ふ、次郎ふ、草之助
ふ。 げに御身たちはわがつたなき草笛の最初のき
きてなりき。

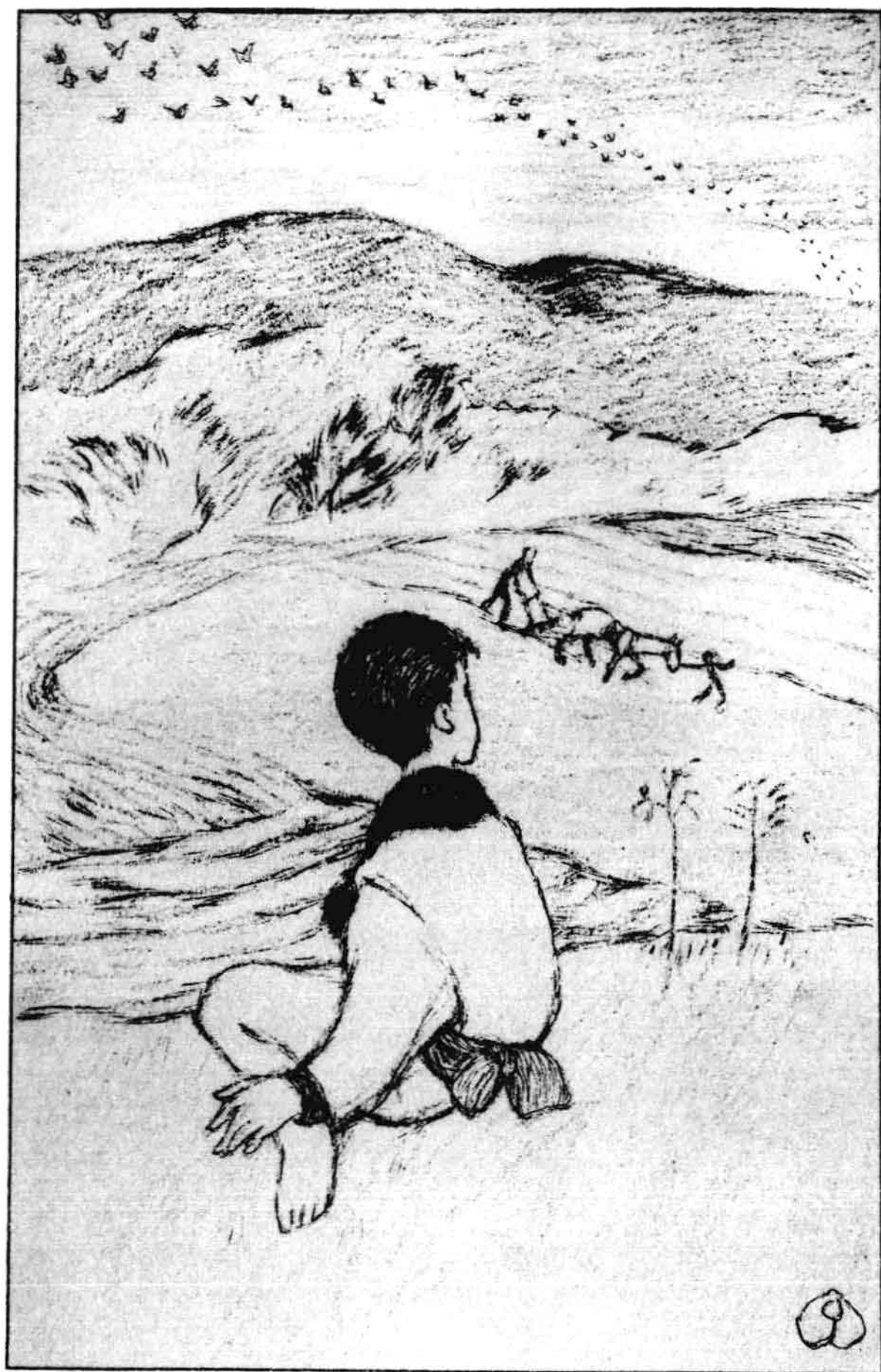
TO

NÉMU-NQ-KI NÉMU-NO-KI

NÉYA SYANSÉ.

OKANÉ GA NATTARA

OKYA SYANSÉ.



ど

ん

た

く

歌時計

ゆめとうつつのさかひめの

ほのかにしろき朝あさの床とこ。

かたへにははのあらぬとて

歌うた時計どけいのその唄うたが

なぜこのやうに悲かなしかる。

ゆびきり

指^{ゆび}をむすびて「マリヤさま

ゆめゆめうそはいひませぬ」

おさなききみはかくいひて

涙^{なみだ}うかべぬ。しみじみと

雨^{あめ}はふたりのうへにふる

またスノウドロップの花^{はな}びらに。

紡 車

しろくれむたき春はるの晝ひる

しづかにめぐる紡車いとぐるま

をうなの指ゆびをでる糸いとは

しろくかなしきゆめのいと

をうなの唄うたふその歌うたは

とほくいとしきこひのうた。

たゆまずめぐる紡車いとぐるま